令和６年
１２月号

野上
駐在所だより

《編集・発行》
佐野警察署
２４－０１１０
野上駐在所
６７－１２４３

年末年始特別警戒実施

１　期　　間

令和６年12月11日（水）から令和７年１月３日（金）までの24日間

２　スローガン

みんなでなくそう　年末年始の事件事故

３　主な実施項目

（1）街頭活動の強化

（2）犯罪抑止と捜査活動の強化

（3）年末の交通安全県民総ぐるみ運動の併行実施
12月11日（水）～12月31日（火）までの21日間

①　こどもと高齢者の交通事故防止
②　飲酒運転等の根絶
③　自転車等利用時のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底
④　「ライト４（フォー）運動」、「原則ハイビーム」の推進と反射材用品等の着用促進

（4）雑踏事故の防止

野生動物との事故に注意

「野生動物」とは、主に、**タヌキ、ハクビシン、鹿、猪、熊等**です。
県内でも、ニホンジカやイノシシ等との遭遇による事故が多発!!
大型動物は、**「ニホンジカ約40kg、クマ約40～80ｋｇ、イノシシ約80～200kg」**とそれぞれ体重が重いため、クルマが衝突した際のダメージは相当大きい。
ニホンジカやイノシシは本来、警戒心が強いため、人間が活発に行動している時間帯を避け、夕方から早朝にかけ活発に行動する傾向があり、人馴れすると、昼間でも行動するため、安全な走行を心掛けましょう。
運転するときは・・・

●原則ハイビーム走行を徹底する。
●前方に十分な注意を払いながら走行する。
●光るものが見えた場合はすぐに減速する。
（ニホンジカやイノシシ等の目は、暗闇では光のように見えます。
道路脇等をチェックしましょう。）
●野生動物が頻繁に出没する場所では徐行し、突然の飛び出しに備える。

冬季は日の入り時間が早まることから、「車両は午後４時から前照灯を点灯させ、原則ハイビーム」、「歩行者は反射材を活用」し、交通事故を防ぎましょう！

～みんなでつくろう安心のまち～